

飯館村を形づくる個性豊かな
20行政区を連載で紹介します

いいたて20行政区 4区 関沢行政区 vol.4

関沢地区には、7世紀後半
のものとされる「関沢古墳群」
があります。飛鳥時代の貴重
な史跡で、山あいの自然豊か
な景色の中に、古代豪族の足
跡が残されています。

現在は川が改修され、古代
の堰（せき）の跡はほとんど
残っていませんが、川を堰き止
め揚水した痕跡から、新田川
流域では、古くから農耕が行
われていたと考えられています。
この地を拓いた人々の営み
が、後の関沢村の誕生につな
が、現在の地区にも受け継が
れていることになります。

関沢地区には、江戸時代に使
われた「塩の道」の面影も残っ
ています。塩や海産物を馬の背
で内陸へ運んだ奥州街道（相
馬西海道）の古道で、関沢地区
はその経路上の重要な場所
でした。問屋があり、検断所と塩

厳しい気象条件の下、先
人が粘り強く農業を発展
させてきました。「結い」
の稲刈り。（昭和39年）



「関沢の手踊り」。綿津見
神社の大祭で息のあった
踊りを奉納する地区の皆
さん。（平成21年）



川沿いに続く水田。担い手や企業
が耕作しています。（令和8年）



震災後の新名所、関沢あやめ園「結
GARDEN」。（令和8年）



関沢行政区（4区）

区民数185人（令和8年7月1日現在／住基人口）

昔は「塩の道」が地区の中を通っていました。古
くからの歴史がある地域です。区画整理が進ん
で農業が機械化されるまでは「結い」の農業も
行われていましたし、綿津見神社の祭りに参加し
て踊りを奉納するなど、助け合いやにぎわ
いのある地域でした。しかし震災による避難
の影響で、現在も故郷を離れている人が
多く、今はなかなか集まることも難しい状況
です。そのような中でも、集積した農地を担
い手の皆さんが活用してくれていることは、
ありがたいですね。



庄司邦夫区長



平成

8月の「道の日」に合わせた道路美化作業。オー
プンを控えた道の駅前の路上にて。（平成29年）



令和

震災後の村道舗装機能回復工事により村内全域
で道路の再整備が行われています。（大火比曽線）

村内の道路の今と昔

さまざまな場所
や暮らしの変化
を見てみよう。

いいたて 今昔物語

70周年
村制施行



昭和



平成

自動車の普及に伴い道路
の改修が進められました。
（昭和51年／草野飯桶線）

県道原町川俣線の「石ボロ
坂トンネル」が完成。待望の
開通式。（平成17年）

飯館村は昭和31年の合併により230Km²の面積を有する村になりました。合併当時、舗装された道路は僅
か。雨が降ると水たまりやぬかるみができるような道路状況で、山から切り出した石が敷かれているような
場所もありました。しかも飯館村は、一円に集落が形成されており、住宅も点在しています。車社会への
転換も相まって、道路整備への要望がさらに高まり、村は道路改良に力を注ぎました。現在は1～5級村道
256Kmと農林道53Km、合わせて309Kmの道路を村が管理しており、「道路が整備されていて通行しやすい」
という声をいただけるようになりました。

また、国・県・地方道も村内を広くカバーし、村と村外をつないでいます。村の中央部を東西に走る県道
原町川俣線（県道12号線）は、八木沢峠が冬の難所となっていました。平成17年に「石ボロ坂トンネ
ル」、平成30年に「八木沢トンネル」が開通し、安全性と利便性が大きく向上しました。

ふれ愛館だより

交流センター「ふれ愛館」
からのお知らせです。

おすすめ図書を紹介します

① アンパンマンとなかまたち



原作 やなせたかし
作画 トムス エンタテインメント
フレール館

子ども達に大人気のアンパンマンと
正義の仲間達、30以上のキャラクターが
大集結！それぞれの性格や得意技を、
小さなお子様にも分かりやすく紹介し
ている絵本です。

縦横15センチのコンパクトなサイ
ズ感と破れにくい厚紙仕様で、お出かけ
先でのぐずり対策にも大活躍。言葉を
覚え始める1～3歳頃のお子様への読
み聞かせや、親子のコミュニケーション
にぴったりの一冊です。

人気の絵本も置いています 問 交流センター「ふれ愛館」 ☎0244-42-0072